

南区健康オオムギプロジェクト

■事業目的

南区内の障がい者の就労支援のほか、12 産業化としての事業の検証、食による健康づくりと、それに伴う南区のイメージアップを目的とする。

■事業概要

大麦「ゆきみ六条」の成分が健康に良いこと（血糖値抑制・糖尿病予防効果）に着目し、これに関する食品生産を南区で行う。

南区内の農業者による生産、障がい者施設による商品開発・販売という区内での生産～加工～販売のサイクルの構築を目指し、一連の工程について南区役所が中心となってコーディネート・支援する。

工程	実施主体	事業内容
生産	南区生産農家	転作作物としてオオムギを生産 (10 畝作付:約 300kg 収穫)
製粉	製粉業者 (将来的には生産農家 または障がい者施設)	とうせいで搗精(精麦)・製粉 (約 150kg 製造)
食品 加工	障がい者施設	オオムギを活用したパンなどの製品 開発
販売		公共施設等で販売。健康食品としての販売に向けて、市がIPC財団や大学等と連携して支援

■事業費（平成 28 年度）

1,200（千円）

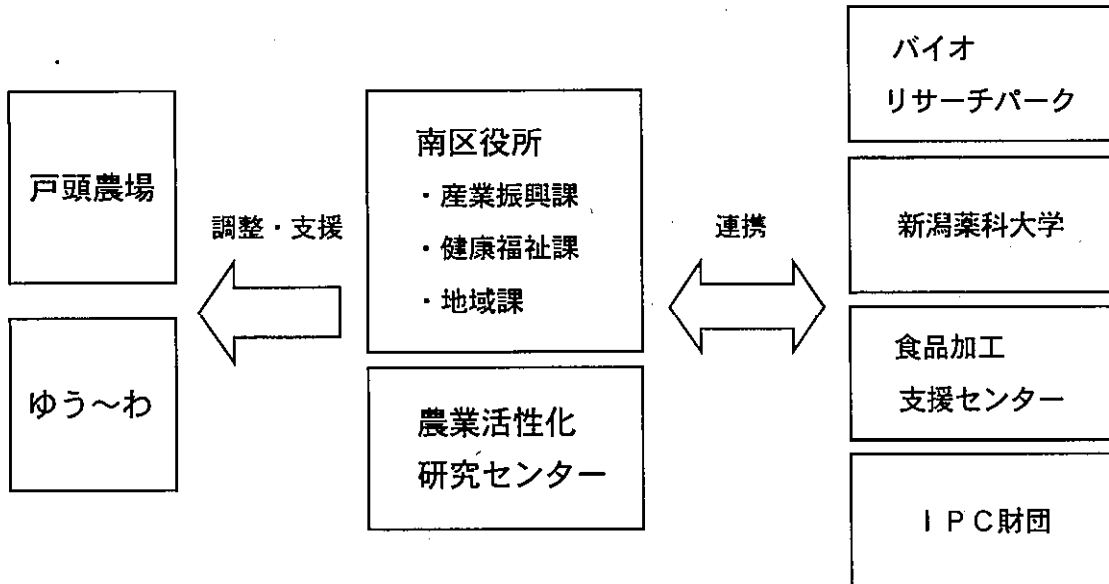
■事業期間

平成 28 年度～平成 30 年度（3 カ年）

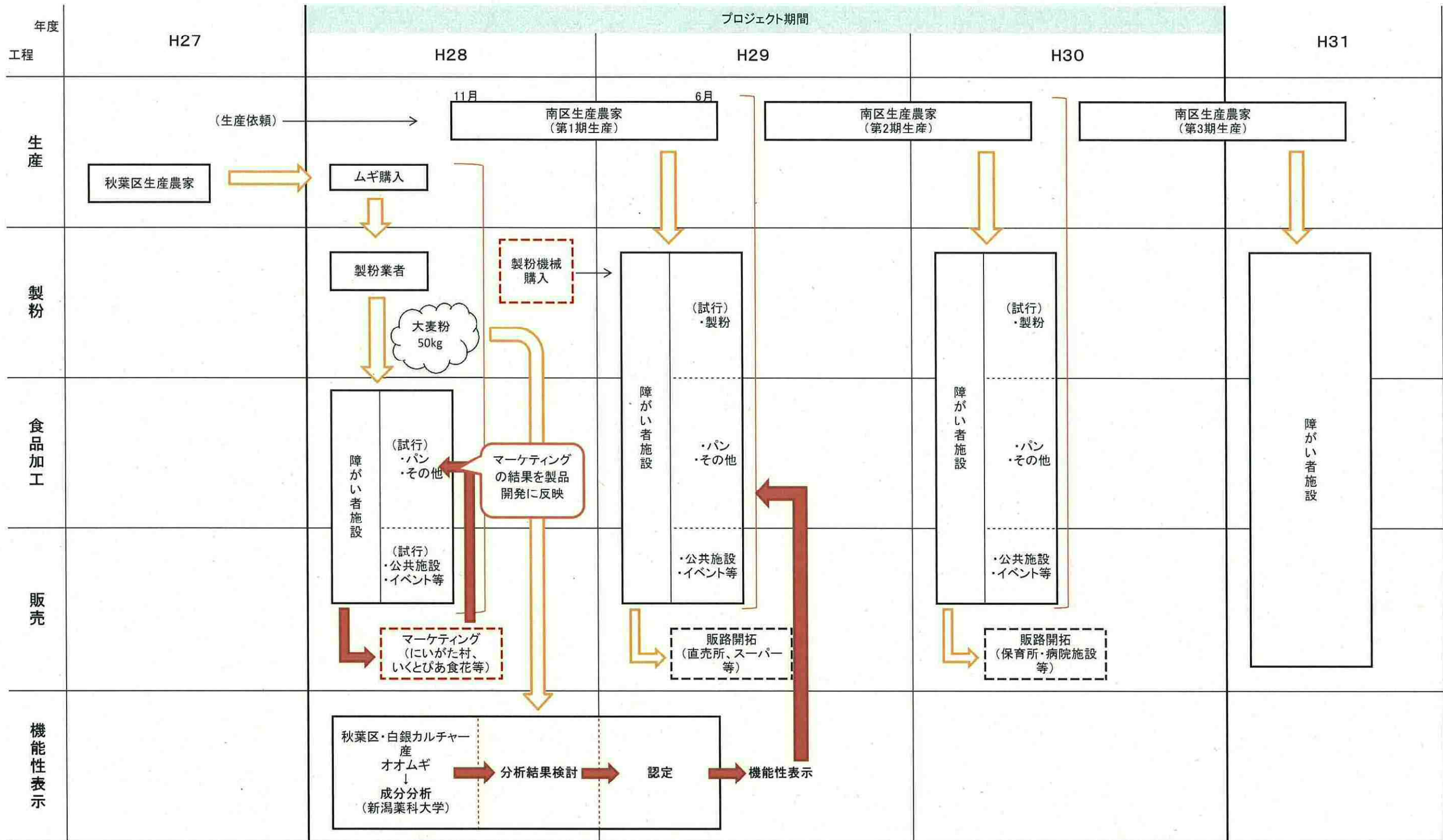
31 年度以降における南区内の農業者・障がい者施設による生産から販売までの自立したサイクルの確立を目指し、市・区が支援する。

※事業実施スケジュールは別紙の通り。

■推進体制



南区健康オオムギプロジェクト 概略図



- | | | |
|---|---|---|
| <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 障がい者施設パン製造出張指導依頼 → 障がい者施設機械導入方法の検討 → パン等の試作品販売場所・マーケティング → オオムギの機能表示 → | <p>【対応策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 食品加工センターでの試作品製作 農業法人で取得し、障がい者施設へ貸付等 にいがた村・mama's café rapport・わいわいカフェ・イオン白根店等へ依頼 新潟薬科大・農業活性化研究センターへ依頼 | <p>【担当課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康福祉課(障がい福祉係) 産業振興課 健康福祉課・産業振興課・地域課 産業振興課・地域課 |
|---|---|---|